



五條土木事務所 所長 八田 護

地域の活性化と安全・安心を支える事業の推進について

平素は五條土木事務所の各事業に対し、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、当事務所は五條市、野迫川村、十津川村を所管し、県面積の約3割、その大半は山間部が占めており、公共交通機関等は乏しい状況であることから、管内の国道や県道は地域の方々の日常生活や観光振興のみならず、大規模災害時の救援・救助や緊急物資の輸送に重要な役割を担っており、安全で円滑な通行の確保が大変重要なことと考えています。今年度は高野天川線の上地内や、国道425号の重里地内で拡幅工事が完了し、また2月には、平原五條線(小島工区)の五條市小島町から宇野町までの約1kmが完成供用しました。小島工区の開通により、本陣交差点などの交通渋滞の緩和や本県の骨格幹線道路にも位置づけられている国道168号の代替路としての機能が強化されると考えています。また、近年見られる災害の激甚化や頻発化、近い将来発生が危惧される南海トラフ地震などの大規模災害に備え、防災力の強化が急務となっています。このため、本県では国と連携し、紀伊半島アンカールートの早期整備に取り組んでおり、当事務所では、アンカールートの一部である国道168号の阪本工区及び新天辻工区の整備を進めています。今年度は、阪本工区でトンネル工事などを、新天辻工区では早期の本体工事の着手を目指し、調査設計、用地買収などを進めるとともに、橋梁やトンネル工事などに必要となる重機を搬入するため、進入路の整備工事に着手しました。また、地域住民の方々の日常生活にとって必要不可欠な国道425号や、五條吉野線などの道路事業や、災害から地域を守る砂防、急傾斜地崩壊対策事業、老朽化した橋梁やトンネルの点検、補修などにも取り組んでいます。引き続き、地域の方々の安全・安心を支える事業を推進して参りたいと考えておりますので、地域の皆様をはじめ、関係各位のより一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

令和4年度 五條土木事務所 事業特集

(主要事業)

- 国道168号 阪本工区(仮称)阪本トンネル工事
■国道425号 II-2工区 道路改良工事
■平原五條線 小島工区 舗装工事
■阪本五條線 20工区 道路拡幅工事
■勢井宗川野線 道路拡幅工事
■国道168号 桑畑地区 落石対策工事
■川津高野線 山天地区 法面対策工事
■五條吉野線 滝地区 落石対策工事
■篠原宇井線 宇井地区 落石対策工事
■国道168号 大川橋 橋りょう補修工事
■鍛冶屋谷 土石流対策工事
■重里(口) 急傾斜地崩壊防止工事

鍛冶屋谷 土石流対策工事(事業関連携事業(砂防))

・工事延長L=131m 帯工L=3.0m かご工A=204.0㎡



施工: 檜尾建設株式会社

代表取締役 檜尾 洋希
五條市大塔町宇井99 TEL 0747-36-0041

国道425号 II-2工区 道路改良工事(防災・安全交付金事業(南部・東部))

・工事延長L=53m 栈橋工L=19m 軽量盛土工L=34m



施工: 光和建設株式会社

代表取締役 栗原 圭文
吉野郡十津川村谷瀬4 TEL 0746-68-0185

阪本五條線 20工区 道路拡幅工事(防災・安全交付金事業(南部・東部))

・工事延長L=82m 軽量盛土工V=735㎡ 水平力抑止工N=21本



施工: 株式会社 大池組

代表取締役 大池 一夫
五條市中之町522-1 TEL 0747-25-1000

五條吉野線 滝地区 落石対策工事(土砂災害対策道路事業(地方道災害防除))

・工事延長L=35m 崩壊土砂防止柵工L=35m

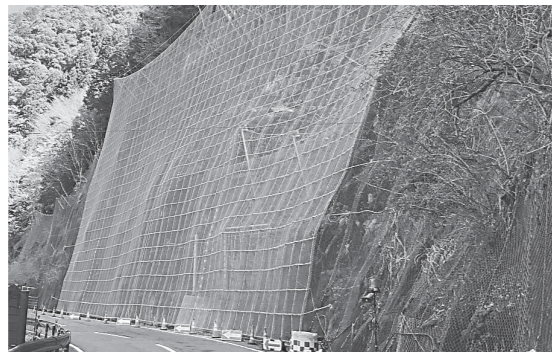


施工: 畠山建設株式会社

代表取締役 畠山 芳彦
五條市西吉野町和田415-12 TEL 0747-32-0104

国道168号 桑畑地区 落石対策工事(防災・安全交付金事業(国道災害防除))

・工事延長L=52m 高エネルギー落石防止網工A=1420㎡



施工: 山一建設株式会社

代表取締役 口地 一二三
吉野郡十津川村出谷229 TEL 0746-64-0678

勢井宗川野線 道路拡幅工事(防災・安全交付金事業(南部・東部))

・工事延長L=160m コンクリートブロック積工A=206㎡ 場所打擁壁工(重力式擁壁)L=43m



施工: 株式会社 ニシヨシ

代表取締役 西田 吾一
五條市豊安寺町2157-2 TEL 0747-24-5901

重里(口) 急傾斜地崩壊防止工事(防災・安全交付金事業(南部・東部)(急傾斜))

・工事延長L=88m 重力式擁壁工L=75m 落石防護柵工L=74m



施工: 株式会社 長谷川建設

代表取締役 古田 雅文
吉野郡十津川村平谷643-7 TEL 0746-64-0358

国道168号 阪本工区(仮称) 阪本トンネル工事 地域連携道路事業(都づくり)



株式会社 奥村組 奈良支店

支店長 芳村 昌秀
奈良市高天町38-3
TEL 0742-22-5001



岩田地崎建設株式会社 大阪支店

執行役員支店長 畑 忠佳
大阪市中央区大手前1-7-31
TEL 06-6944-7222

施工: 奥村・岩田地崎特定建設工事 共同企業体
・工事延長L=1917m、トンネル工L=1899m

土木事業特集

ザ・土木PHOTO Vol.2

安全・安心 良質な土木技術が築くインフラ

五條土木事務所管内エリアは、五條市、野迫川村、十津川村を管轄区域とし、北部は東から西に吉野川(紀の川)が、中南部は北から南に十津川(熊野川)の流れる自然豊かな地域である。その大部分を山地が占め、落石や崩土による災害が毎年発生している。命の道である国道168号・紀伊半島アンカールートの早期整備が求められ、これまでに辻堂バイパス、宇宮原バイパス、川津道路、十津川道路が開通した。現在、事業中の阪本工区は、昨年12月にトンネルの掘削が完了し、排水施設、設備、舗装工事に着手。新天辻工区では、昨年11月から進入路の整備に着手した。また、長殿道路、風屋川津・宇宮原工区、十津川道路II期では、直轄権限代行で国が整備を進めており、近い将来起こりうる南海トラフ巨大地震などの大規模災害への対応力を強化する。その他、国道425号の十津川村重里地内や高野天川線の上地内の拡幅工事が完了するとともに、平原五條線小島工区(五條市小島町~同宇野町)、延長1050mが2月11日開通し、国道24号と国道168号が交わる本陣交差点及び今井町交差点等の交通渋滞の緩和や京奈和自動車道へのアクセスがスムーズになる等、利便性の向上に効果を発揮している。平成23年9月の紀伊半島大水害を契機として、災害に強く地域の安全安心の確保と地域の活性化を支える事業への期待は大きく、急傾斜地崩壊対策事業、砂防事業、橋梁補修、河川改良事業など、雄大な自然を活かしながら国や市村と連携した整備は引き続き進めていく方針。ここに紹介する事業(写真)は、今年度の主要事業である。

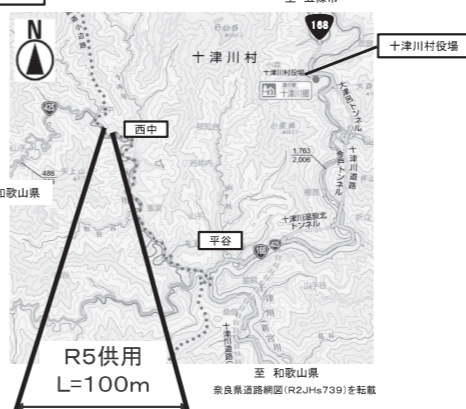
令和5年度供用予定箇所

国道425号 重里~迫西川工区

幅員が狭く、見通しが悪い箇所を拡幅することによって、安全でスムーズな通行が確保され、西中地区等の沿道の集落から平谷地区及び十津川村役場へのアクセス向上を図ります。

事業区間 吉野郡十津川村西中
延長・幅員 L=100m W=5.0m (1.5車線)

位置図

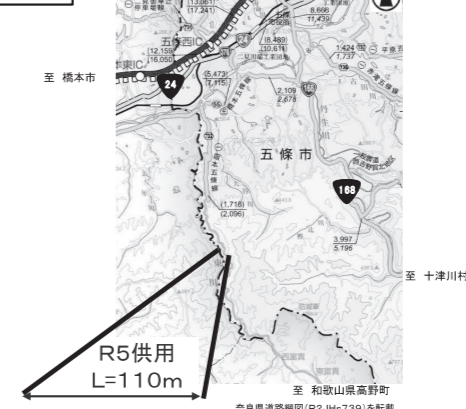


阪本五條線 大深工区

幅員が狭く、見通しが悪い箇所を拡幅することによって、安全でスムーズな通行が確保され、和歌山県高野町や沿道の集落から五條市街地へのアクセス向上を図ります。

事業区間 五條市大深町
延長・幅員 L=110m W=7.0m (1.5車線)

位置図



平原五條線 小島工区 舗装工事(防災・安全交付金事業(南部・東部))



・工事延長L=644m アスファルト舗装工A=5017㎡ 区画線工L=2643m

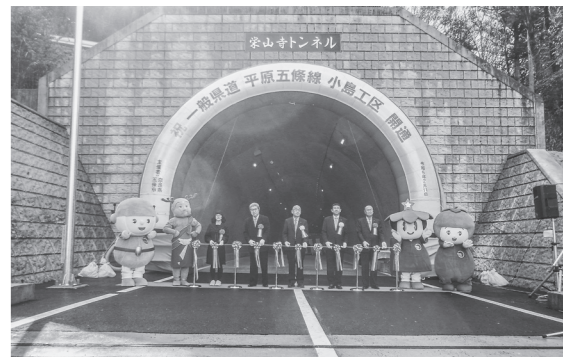
施工: 森下・木村特定建設工事共同企業体

株式会社 森下組
代表取締役社長 森下 秀城
吉野郡大淀町検垣本1589
TEL 0747-52-3535
株式会社 木村組
代表取締役 木村 正元
吉野郡大淀町比曾138
TEL 0746-32-3505

一般県道 平原五條線(小島工区)

2月11日開通

平原五條線の小島工区は、五條市小島町の柴山寺橋から同宇野町の国道24号に接続する沿線住民の生活にとって重要な道路である。1車線3mの2車線道路で柴山寺トンネル(622m)と高瀬橋(21・5m)の主要構造物で構成。2月11日に行われた開通式では、特に本陣交差点と今井町交差点の渋滞解消と利便性の向上、防災力強化に期待が寄せられた。



荒井知事(中央)ら関係者でテープカット



北側より柴山寺トンネル臨む

川津高野線 山天地区 法面对策工事 土砂災害対策道路事業(地方道災害防除)



株式会社 奥村組 奈良支店 代表取締役 芳村 昌秀
株式会社 檜尾建設株式会社 代表取締役 檜尾 洋希
光和建設株式会社 代表取締役 栗原 圭文

国道168号 大川橋 橋りょう補修工事(道路メンテナンス事業(国道橋りょう補修))



篠原宇井線 宇井地区 落石対策工事(土砂災害対策道路事業(地方道災害防除))

